

第 5 回府中市自然環境調査員会議

日時 令和 5 年 6 月 1 5 日 (木) 午後 6 時～
場所 市役所北庁舎 3 階 第 3 会議室

出席者 石川・上野・後藤・佐川・鈴木・多田・田中・野口・橋本・三宅・宮島・森田
山田委員 計 1 3 名
事務局 田邊係長・池田

議 題

1 自然環境調査について

・ 4 月～5 月の自然環境調査について別添資料のとおり報告。

(森田委員) 今回“武蔵台公園におけるカンアオイ類について”という資料を作成したので、配付する。これからもカンアオイについて観察し、報告をしていく。武蔵台にはタマノカンアオイがあるのではないかと。今までの植物班の資料にはランヨウアオイについての資料はなかった。絶滅危惧種なので資料などを作成し、もっと調査員会議全体に共有をしてもらいたい。

以前は植物班でキンラン・ギンランについても開花場所のチェックをしていたが、最近ではおこなっていない。貴重な植物については特に詳細な資料作りをしてもらいたい。

(山田委員) これからは貴重な植物について、写真をとったり、資料作りをしていきたい。

(森田委員) 武蔵台緑地植生管理ガイドラインのなかで、保全を行っていく上で取り除いた方がよい植物について書かれているが、毎月の自然環境調査の際にも取り除き作業をした方がよいのか。このことについて、次の武蔵台公園の保全活動の時に確認をした方がよいか。

(山田委員) このことについては、今後どのようにしたらよいか考えていきましょう。

2 夏の自然観察親子イベントについて

日 時：令和 5 年 7 月 2 9 日 (土) 午後 5 時～7 時

集 合：都立府中の森公園売店前

募 集：7 月 1 日号広報掲載予定 (小学生とその保護者 1 5 組想定)

実地踏査：令和 5 年 7 月 2 0 日 (木) 午後 5 時 3 0 分から

内 容：

(山田委員) 昨年行ったイベントでは解説が子どもたちが虫を採取したりみたりする時間が足りなかったもので、今年は子ども中心のイベントにしたらいいかと思う。子どもは植物の説明などはあまり興味がないようだったので、移動中にその場でみられる植物を紹介する程度にとどめ、昆虫をみつけたり、バッタの追い込み (白い布を真中において子どもたちがその周りを囲み、バッタを布のところに集めていく) のようなゲームをやったりしたらどうか。何年か前の同イベントで子どもたちが虫網をもってトンボを追いかけて走ったりしてとても楽しそうだったので、またそのようにできたらいいと思う。

(田中委員) 昆虫採集を行ったあとでは昆虫はいなくなってしまうので、バッタの追い込みを行う時は昆虫採集の場所とは違うところで行った方がよい。

3 秋の自然観察ウォーキングツアーについて

日 時：令和 5 年 1 1 月 2 2 日 (水) 午前 9 時～正午 府中駅集合
(委員は午前 8 時 3 0 分集合)

コ ー ス：キャンパスの緑を巡る道

実地踏査：令和5年11月15日（水）午前9時～正午 府中駅集合

- ・時期的にメインの見どころとなる動植物が設定しにくい、11月中旬すぎにサザンカの花がみられるということと、通年自然観察が楽しめるコースとして、農工大を通る「キャンパスの緑を巡る道」が候補に挙がった。
- ・11月1日広報で参加募集をする予定。

報告

1 自然観察会「多摩川レンリソウ」について

- (森田委員) 当日解説を担当したが、とても大変だった。もう解説はやりたくない。解説をもっと複数の委員に担当してもらいたかったが、委員の参加人数が少なかった。
- (橋本委員) 毎回解説の声が聞こえないというアンケート結果だが、今まで私から提案をしている方法（参加者にイヤホンをつけてもらい、そこから解説がきこえるもの）については、市は検討し、機器を購入しないのか。
- (事務局) 今年度イヤホンではないが、遠くにいてもよく聞こえるスピーカーとマイクを購入し、後ろの方にいる参加者にもよく聞こえるようにしたが、解説者から距離が離れている後ろの方の参加者には説明している植物が見えなかった。参加者も少人数の班に分けて説明してもらうのが一番良い。

2 令和5年度環境まつりにについて

- (後藤委員) 木の実細工づくりを担当したが、材料もたくさんあってとてもよかったし、楽しかった。外国の方の参加もあり、とても楽しんでくれていてそれもよかった。
- (上野委員) 木の実細工作りの担当は当日後藤委員と私の二人しかおらず、とても大変だった。子どもに火傷をさせてはいけないのでグルーガンに触らせないようにとても気をつかった。
- (佐川委員) 子どもにグルーガンを使って作らせた方が良い。そうすれば子ども3人ぐらいをいっぺんに教えることができる。
- (橋本委員) 巣箱作りのコーナーに貼ってあった“巣箱かけの準備とコツ”という資料のイラストが、シジュウカラの絵ではなかったり、府中市自然環境調査員会議のPRブースの花の写真に標記されていた花の名前がまちがっており、ムサシアブミがムラサキアブミとなっていたりした。掲示前にきちんと確認をするべきだ。
- 今年度巣箱の材料が少なかったため、来年度は材料をもっとたくさん買えるように予算を見直してもらいたい。
- 巣箱作りをしている参加者がシジュウカラについてわかっておらず、野鳥クラブで説明を行った。
- 今回自然環境調査員会議のブースで野鳥クラブの会員が調査員会議の委員と一緒に付いて参加者へ巣箱作りの指導を行った。勝手にやらせてしまって申し訳なかった。
- ツバメの子育て状況調査のチラシを野鳥クラブのブースで配っていたが、自然環境調査員会議のブースでも受付でアピールしてほしい。
- (事務局) 展示資料等間違いがあったことは今後気を付けていきます。当日は巣箱の作成に時間がかかり、用意した材料があまってしまったが、来々年材料数を増やしたら全部作ることはできるか。
- (橋本委員) 教える委員も今回が手一杯だったので、これ以上は難しい。

その他

- ・6月14日（水）の武蔵台公園自然環境調査が雨天で延期となったため、6月の調査日は

植物班は6月23日（金）、野鳥班は6月19日（月）、昆虫班は6月18日（土）か19日（日）のいずれかで行うことにした。

以上

次回の会議予定 日 時 令和5年9月21日（木） 午後6時～
場 所 未定